

It's My Life Style

公開！私のライフスタイル

ひとり暮らしって楽しそう！ちゃんと充実した生活を送れるかな？
そんな期待と不安でいっぱいみんなに、
お部屋探しのポイントから暮らしのコツまで、
先輩達が自分のライフスタイルを語ってくれました。



先輩達に生活のあれこれを聞いてみました！

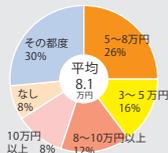
アンケート結果

半年前まで高校生だった皆さんが、アンケートを実施した8月にはすっかり大人の意見で答えてくれました。親元を離れての生活で自立・成長した証ですね。

DATA 1

月々の仕送り額は？

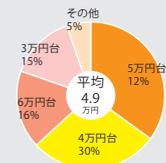
バイト・奨学金だけで補っている人は全体の8%ほど。殆どの人は親からの「仕送り」を必要とした生活をしています。詳しい内容は右ページのグラフにも記載していますので参考して下さいね。



DATA 2

住んでいるところの家賃は？

これはマンションのレベルというよりも学校の場所によっては様々ですね。都心部は6万円前後から郊外は3万円まで。但し、お風呂・トイレ別々のセパレートとユニットバスではどの場所でも8000円~10000円の違いがありますので贅沢の選択はそこがポイント？



DATA 3

月々のアルバイト額は？

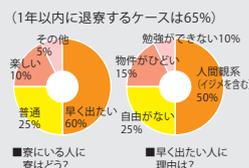
一回生の間は土日だけのバイトという人が多いようで、内容は「家庭教師」がトップ。次が定番のコンビニ・飲食店となっています。サークルに入っても3~4万円程度のバイトならこなせます。親の負担を少なく…という気持ちは皆さんあるみたいですね(笑)



DATA 4

寮とひとり暮らしの違いは？

なんといっても「自由」に憧れるのでしょうか？入学してからまだ3ヶ月の時点で「人間関係」「規則」が原因で寮を出たいという声が半数以上です。ひとり暮らしだからこそ厳しい局面が待ちかまえているのですが、そこを乗り越えて大人になっていく姿を毎年目の当たりにしているだけに一度経験させてあげたいですね。



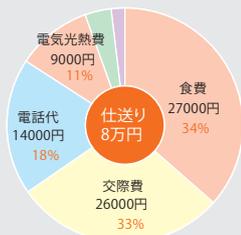
仕送り事情

みんな、どんな大学生活をしているんだろう。入学後ひとり暮らしをしているキミには、特に生活費が気になる場所。そこで先輩達の生活費のやりくりを聞かせてもらいました。入学後の生活の参考にしてね。

DATA 5

仕送りの目安は？

ひとり暮らしの学生への仕送り額はまちまちですが、2例をあげます。毎月約10万円ずつ仕送りして家賃と生活費を賄い、特別な出費があるときだけ不足分を送金している家庭。基本的な家賃と生活費は奨学金と本人のアルバイトで賄い、不足分だけを年間110万円ほど送金している家庭。支出が増える要因としては「インターネットを使い初めて通信費がかさむようになった」「体育会系のクラブで合宿や遠征費用がかかる」などの声が聞かれました。家庭の事情や本人の勉学の状況に応じて、奨学金の利用やアルバイトを含めて、仕送り額はご家庭でじっくり話し合われることをオススメします。



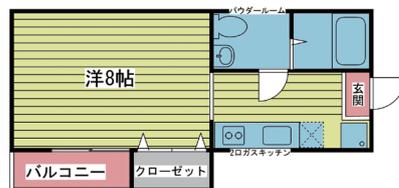
(大学生の1ヶ月の生活費)
※家賃を除く

アンケートをとった大学生と専門学生の15人中、バイト・奨学金で補う人もいましたが、13人はほとんど仕送りに頼っていました。左のグラフがアンケートの回答の平均値。家賃を除く、仕送りの平均が8.1万円で、仕送りだけで生活できる学生が62.8% (生協調べ) というデータもあります。でも、ごく一部の人が平均値を押し上げる実態はもっと低い、そんな声も聞かれ高低の軟差がうかがえました。食費は男女差が大きく、男の人は3万円前後、女の人は2万円前後でした。外食かコンビニ弁当か自炊か。そのあたりで、差が開くところ。お湯を沸かす程度なら問題ありませんが、お料理するならワンルームキッチンではガスがパワーがあるし経済的です。遊びに使うお金は2~3万円。電話は、携帯・スマホを使っている人がほとんどですが、親が払っているのでいくらかかっているのかよくわからないという人も多くいました。光熱費は夏も冬もピーク時には、かなり高くてついているようでした。中でもエアコンが電気代の大半を占めていて、備え付けなのでひと月の電気代が1万円ぐらい。冷暖房もお部屋探しのポイントになるかもしれません。アンケートをとって判明したのは、みんなこのお金の使い道を正確に把握していないということです。たぶんこのぐらいだろうという感じのお答え。つまり、あまり気にしなくても生きていけるということかもしれません。バイトはあくまでも、お小遣いでリッチに暮らすか切り詰めて暮らすかは、すべて仕送りにかかっているというのが実態でした。

面倒くさがらず、しっかりと見比べて、 4年間住める部屋を探した方がいいと思います。

毎月の支出

家賃	55,000円
食費	20,000円
水道・光熱費	7,000円
趣味	バイト代で
交際費	15,000円
貯金	5,000円
雑費	5,000円



なぜ神戸の大学を選んだの？

まず行きたい学校が神戸だったというのが第1ですが、家族旅行で神戸はよく行っていてオシャレな町だと思っていました。実際に学校があるのは北区なので神戸の雰囲気とは違う所もあるけれど、住むには丁度良かったです。

初めてのひとり暮らしはどう？

そうですね。自分のペースで何事も出来るので、気が楽といえば楽ですね。ただやっぱり家事が大変です。特に自炊は結構面倒になりますね。でも毎日、自炊は頑張ってますよ。バイトも始めて充実していますね。

学校では何を学んでいるの？

児童教育です。元々は保育士を、目指して入学したんだけど実習を重ねるうちにもっと大きな子供に色々な事を教えたいと思い、今は小学校の教師を目指して頑張っています。

これからの受験の後輩達に一言

学校からの近さは重要です。少々の距離だから大丈夫と思っていても、通学にバイクなどが無い場合は結構大変になってきますよ。面倒くさがらず、しっかりと見比べて、4年間住める部屋を探した方がいいと思います。

アルアールさんに親身になって相談にのってもらえたことがスゴク良かったです。

毎月の支出

家賃	52,000円
食費	16,000円
水道・光熱費	14,000円
趣味	2,000円
交際費	5,000円
雑費	7,000円
貯金	残った分

お部屋ではどんな風に過ごしていますか？

好きな音楽を聴きながら、のんびりしています。自分だけの空間に自分の好きなことをできるのがひとりぐらしのいいところですね。

初めてのひとり暮らしはどう？

自分一人という事で、やらなければならぬ事がたくさんあるけど、気軽に居れるところが魅力です。

これからお部屋探しをする後輩さん達へのアドバイスはありますか？

私の大学の友達が新入学時にお部屋探しをした時は、みんな「親身になって相談にのってもらえなかったし、地域や生活環境、住んでからの注意点や、今なら知っておきたかった情報や説明も無く、すごく事務的な対応で、そして今でも困った事があっても相談し難い状況だ」という事を後々知りました。

その点、私の場合は(当時は、その対応が普通だと思っていましたが...)事務的にならず、親切&親身になって相談にのってもらい、そして私に合ったアドバイスをしてもらった事が、今思うとスゴク良かったです。

